

2月8日生まれ、43歳。久留米大学附設高等学校、早稲田大学政治経済学部卒業後、92年4月住銀リース(株)(現三井住友ファイナンスリース)入社。97年11月朝日(現あずさ)監査法人入所。2001年4月(株)グローバルマネジメントディレクションズ(現株KAPMG FAS)のリストラクチャリング部門に転籍(04年同社ディレクター)。02年に公認会計士登録。97年から破綻金融機関の処理などに多数関与。事業再生市場の成長に伴い、多様な企業の再生・再編業務に統括責任者やプロジェクト責任者として従事した。同法人の既存客へのフォローに加え、金融機関などの紹介を通じた業務提供を図る。



阿部高士
公認会計士

大名1丁目に学生と社会人の交流スペース きづくネットワーク

新入社員や入社4〜5年目の若手社員を主な対象に人材育成をコンサルティングする(株)きづくネットワーク(福岡市博多区博多駅前3丁目、武田義昭社長)は12月5日、同市中央区大名1丁目に社会人と学生を対象にした交流スペース「KIDU KUSPACE(きづくスペース)」を開設した。



座談会で「学生と社会人の違いとは」について意見を交換する学生たち

普段接する機会の少ない大学生や専門学校生などと、現場で働く社会人の交流の場の提供を目的にしたもので、就職活動に取り組む学生や将来起業を目指す

学生、若年層をターゲットにマーケティングリサーチを希望する企業などに施設を開放する。利用時間は平日午後4時〜同

10時、土日午前10時〜午後17時と社会人が利用しやすい時間設定にしたのが特徴で、武田社長や同社従業員が常駐する。場所は通称国道沿い西鉄警固1丁目バス停近くの「坂田ビル」2階で、延べ床面積72㎡。定員は30人程度で、パソコン6台を常備し、就職情報本やビジネス向け雑誌も置いてい

る。利用料金は30分250円で、月会費8千円で使い放題になる。今後は学生と社会人の座談会や就活塾、中小企業経営者同士のマッチング交流会の開催も検討している。

武田社長は「社会人と学生が気軽に交流できる場を作りたい。ここに来ることで少しでも成長できるような場所になってほしい」と話している。

同社は2011年1月設立。資本金3百万円。従業員2人。武田社長は松山市出身。1974年7月14日生まれ、37歳。岡山大学経済学部卒。趣味はテニス。

アジアビジネスセミナー第二弾を開催

アイ・ビー・ビー

ベンチャー支援事業の(株)アイ・ビー・ビー(福岡市中央区天神2丁目、篠原保彦社長)は11月29日、ibbfukuokaビル(同所)で、「アジアビジネスセミナー第二弾」を開催した。

7月に開催した同セミナーが好評で、二回目を開催した。今回のテーマは「中国の現状とビジネス展望」。日本企業のアジア進出を支援する古森政基(有)アジアビジネスコンサルタント社長が講師を務め、中国の経済状況や、IT・流通・食産業の現状、具体的なビジネス事案や事



当日は約20人が参加。囲みは古森政基(有)アジアビジネスコンサルタント社長